

新井徹 あきら 詩人。明治二十二年一月十五日長崎縣對馬生れ、『昭和十
九年四月十一日歿（一九九一・九四）』。本名内野健兒。廣島高等師範學校
卒。朝鮮に渡り中學校勤務の傍ら詩誌『對種』を發刊。上京後と、昭和四
年妻後藤郁子と『宣言』を、九年には『詩精神』を創刊。

著書『戰列』（ニレデーのたのび）（合著・日本プロレタリア作家同
盟編、昭和八年二月二十日日本プロレタリア作家同盟出版部『詩・パ
ンフレット』。復刻版・五十九年五月二十一日戦旗復刻版刊行会『社
会派アンソロジー集成・下』）、『一九二四年詩集』（共編、昭和九
年七月二十日前奏社）、詩集『南京虫』（昭和十二年十一月二十日又

京閣）、『新井徹の全仕事―内野健兒時代を含む抵抗の詩と評論』（村

松武司
辰雄編、昭和五十八年五月二十一日新井徹著作刊行委員会、創樹社

発売）等。

